

(第1面)

産業廃棄物処理計画書 平成24年 6月29日 愛知県知事 殿 提出者 住 所 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 氏 名 愛知県公営企業管理者 企業庁長 中野 秀秋 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 052-961-2111 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	あいちけんおわりすいどうじむしょ おわりせいぶじょうすいじょう 愛知県尾張水道事務所 尾張西部浄水場
事業場の所在地	愛知県稲沢市祖父江町祖父江柳原86
計画期間	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	F 36 水道業
②事業の規模	年間水道用水給水量 39,031,590 トン 年間工業用水道用水給水量 30,728,530 トン
③従業員数	22人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	① 汚泥(無機性汚泥)を機械脱水処理により発生したケーキは売却により有効再利用。 ② 汚泥(無機性汚泥)を機械脱水処理により発生したケーキは売却により有効再利用、または、売却残ケーキについては、産廃処分委託により一部中間処理により再利用。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（無機性汚泥）	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2, 548 t	— t
	(これまでに実施した取組) ケーキ移動工程に積込みを挿入し、小口の利用者を増した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（無機性汚泥）	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2, 716 t	— t
	(今後実施する予定の取組) ケーキ移動工程に積込みを挿入し、さらに小口の利用者を増す。 また、広報、調査し大口利用者の復活、新規開拓をする。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（無機性汚泥）	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	20, 255 t	— t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（無機性汚泥）	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	20, 000 t	— t
	(今後実施する予定の取組) —		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) —		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（無機性汚泥）	—
	全処理委託量	0 t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 処理委託でなく、有効利用の顧客が現れるのを待った。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（無機性汚泥）	—
	全処理委託量	0 t	— t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>機械脱水ケーキは、有効利用されやすい反面、天日乾燥ケーキは、有効利用にあたり難点がある。</p> <p>過去に天日乾燥ケーキが有効利用されたことがあるものの、最近ここ数年間はその実績もない。</p> <p>この状況の中、第一に全量を機械脱水による中間処理を目標に、天日乾燥ケーキを最小にし、出来ればこれも有効利用し、委託することが無いようにする。</p>		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

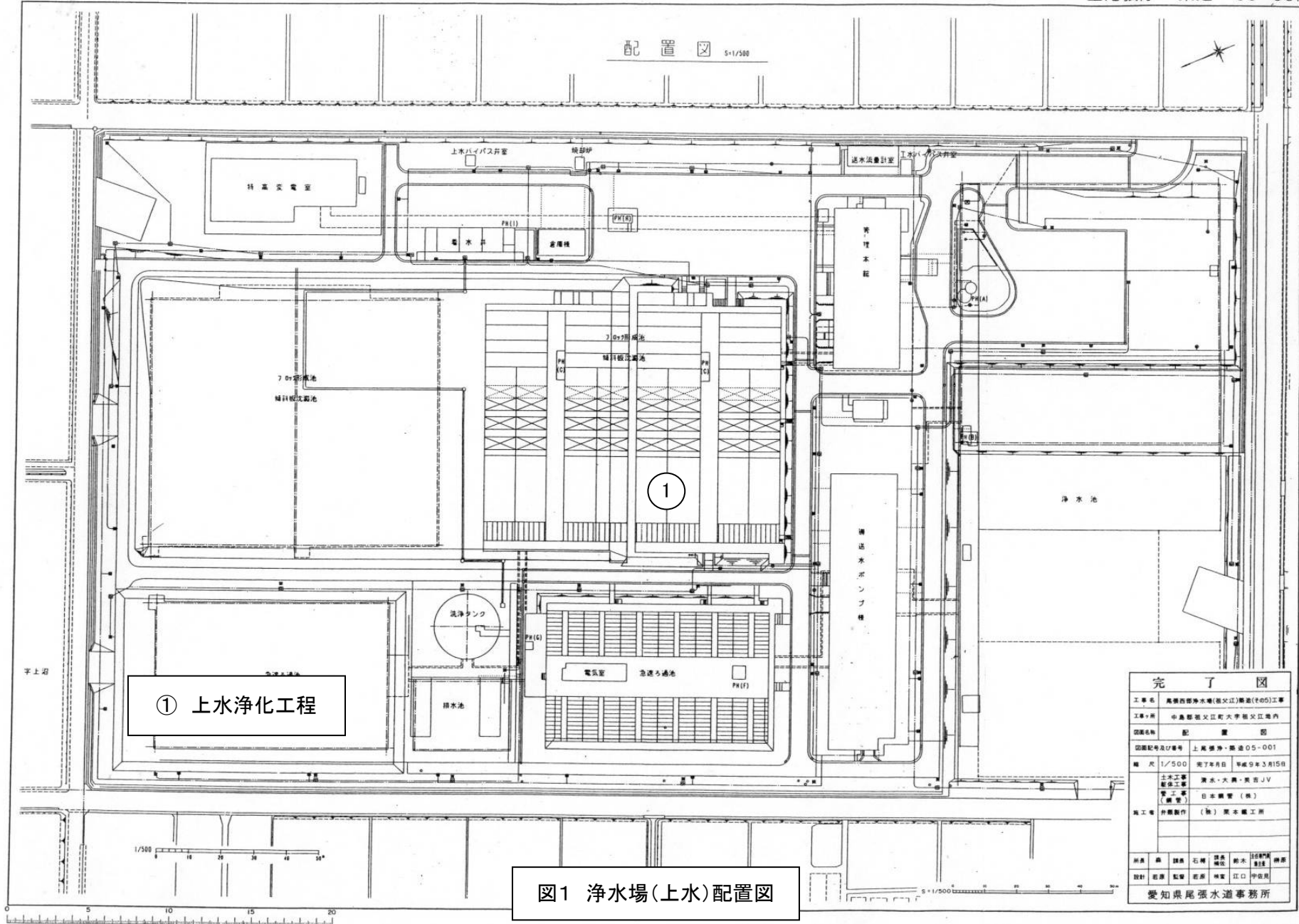
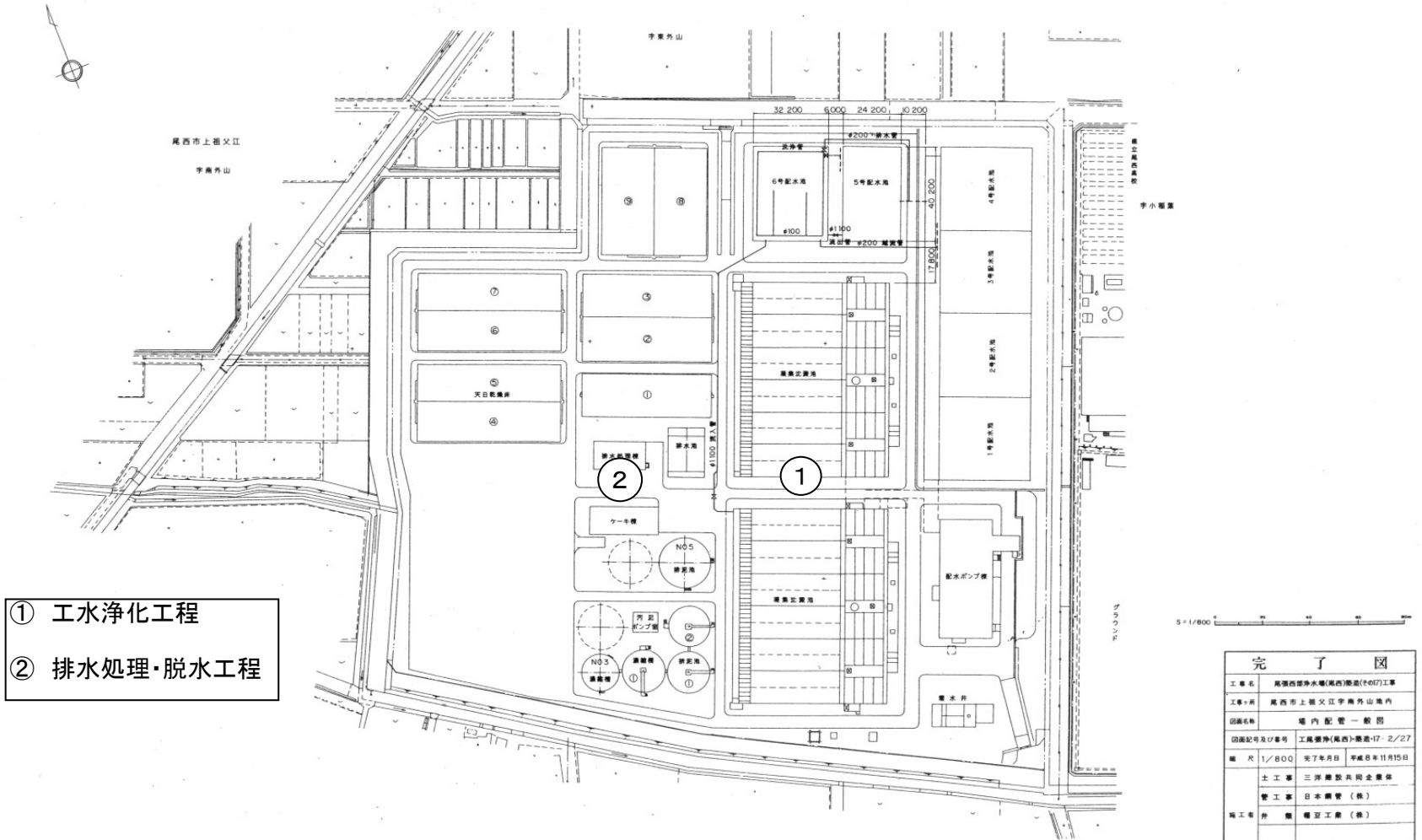


図1 浄水場(上水)配置図

完了図				
工事名	高尾張浄水場(祖父江)築造(その5)工事			
工事場所	中島郡祖父江町大字祖父江境内			
図面名称	配 置 図			
図面記号及び番号	上尾張浄・築造05-001			
縮 尺	1/500	完了年月日	平成9年3月15日	
土木工事 監理工事	清水・大興・興利JV			
電 工 事 (標準)	日本電管(株)			
施工者	井藤製作(株) 茨木職工所			
州長	県 長	石 橋	建設 局長	建設 部長
設計	監理	監理	監理	監理
			江口	中谷
愛知県尾張水道事務所				

場内配管一般図
S=1/800



- ① 工水浄化工程
- ② 排水処理・脱水工程

図2 浄水場(工水) 配置図

完了図	
工事名	尾張西浄水場(尾西)増設(2017)工事
工事・所	尾西市上祖父江字南外山場内
図面名称	場内配管一般図
図面記号及び番号	工尾浄水(尾西)増設-17-2/27
縮尺	1/800 完了年月日 平成28年11月15日
土工事	三井建設共同企業体
管工事	日本鋼管(株)
電気工事	藤豆工業(株)
所長	森 謙兵 石橋 謙也 野木 玉彦 尾崎
設計	八木 監督 亀山 林真 中山
愛知県尾張水道事務所	

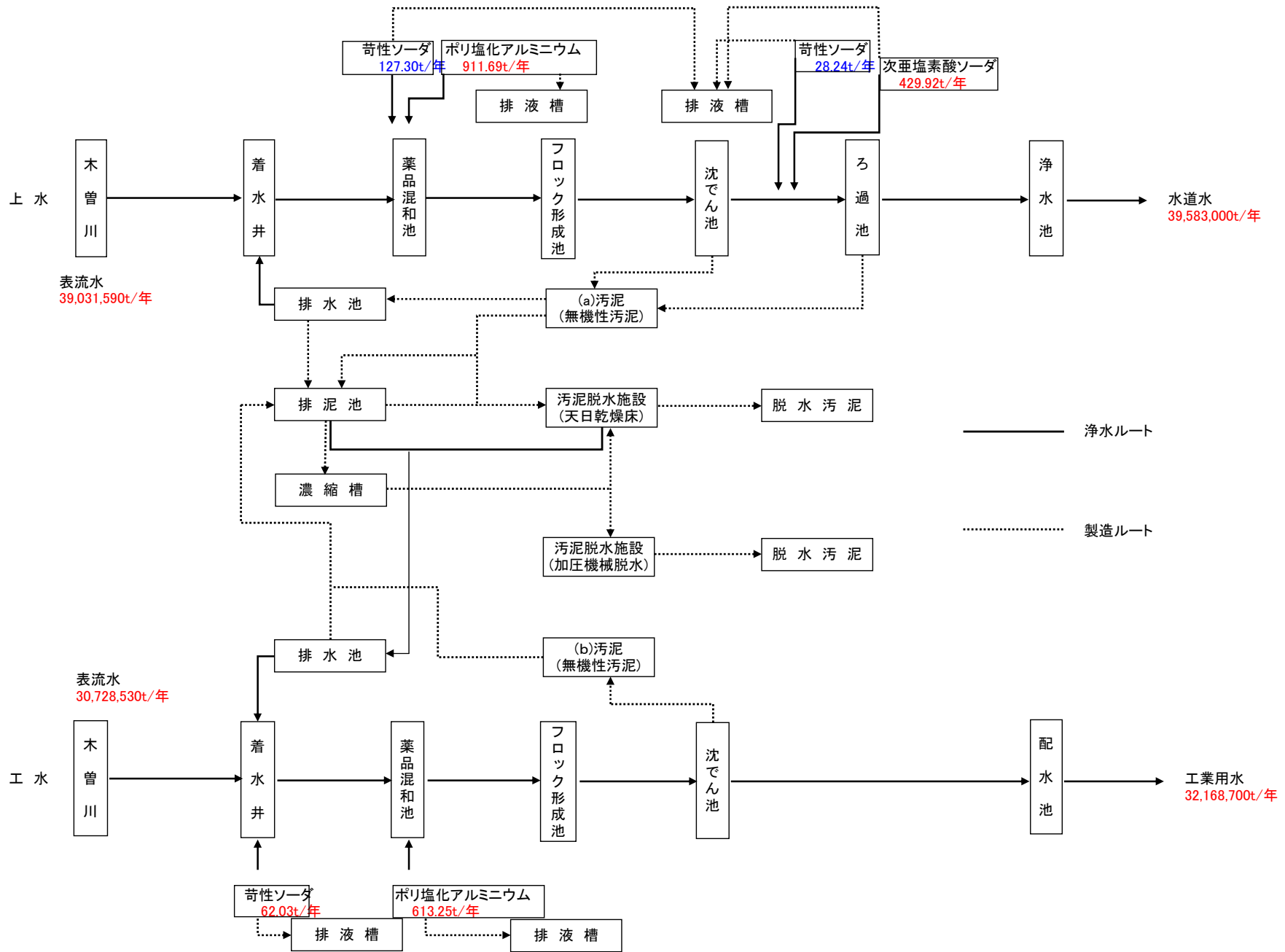


図3 水道水・工業用水製造フローシート

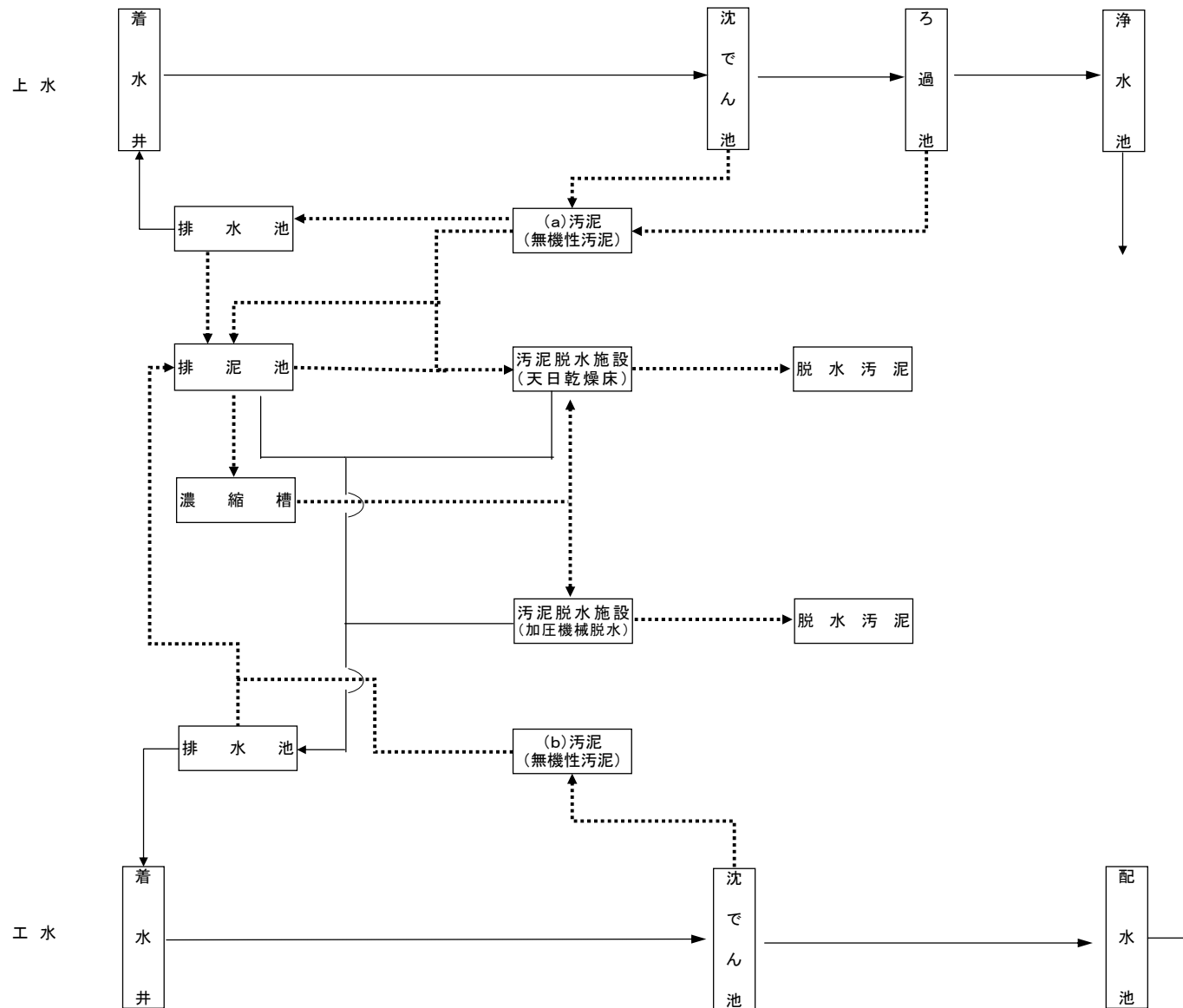


図4 排水処理フローシート

